

## 10月1日以降のマイナ保険証（オン資）トラブル調査

マイナ保険証利用率が4.49%と6カ月連続で低下する中、政府はマイナ保険証推進、保険証廃止に固執しています。政府のマイナンバー情報総点検本部は11月末までの総点検を終了し、12月上旬に結果が報告されます。こうした状況を受けて、10月以降の医療現場でのマイナトラブル調査を実施します。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 【アンケート回答要領】

\* 下記の項目についてご記入いただき、12月20日（水）までに下記宛先にFAXにてご返信ください。

**050-5830-9637**（保団連FAX）

\* ご回答内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

\* 本アンケートに関するお問い合わせは、群馬県保険医協会担当：宇留間（027-220-1125）まで

（該当する項目に☑をお願いします）

問1 医療機関の所在地（都・道・府・県）

問2 区分  医科診療所  歯科診療所  病院

問3 10月1日以降のマイナ保険証、オンライン資格確認に関するトラブルについて  
 あった  なかった

問4 「あった」と回答された方。該当するものに☑をして下さい（複数回答可）。

該当の被保険者番号がない  資格情報の無効がある  名前や住所の間違い

名前や住所で●が表記される

負担割合の齟齬 →  国保・ 社保・ 後期高齢  限度額認定に誤り等があった

他人の情報が紐づけられていた  間違った医療情報が紐づけられていた

カードリーダーでエラーがでる

問5 トラブルの具体的な内容を記載してください。

[  
]  
]

問6 トラブルについてどのように対応しましたか。（複数回答可）

その日に持ち合わせていた健康保険証で資格確認をした

オンライン資格確認のコールセンターに連絡をした

保険者に連絡をして相談した

レセコンメーカーに相談をした

前回来院時の情報をもとに対応をした

問7 トラブル対応で、「一旦10割負担を患者に請求した」事例はありましたか。

あった（件）  なかった

問8 保険資格や負担割合の齟齬、限度額認定の誤りなどで、保険者から返戻または減点はありましたか。

返戻があった  減点があった  ない

問9 健康保険証が廃止された場合の受付業務について（複数回答可）。

一定落ち着いていると思う  今も混乱しており、廃止後は受付業務に忙殺されると思う

診察の待ち時間が長くなると思う  スタッフを増やして対応せざるを得ないと思う

問10 2024年秋の健康保険証の廃止について

賛成  延期すべき  保険証は残すべき

ご協力ありがとうございました。